

目標達成計画

作成日: 平成 28年 2月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13 33 34	利用者様の心身の重度化が進んだため、何時何が起こるか分からない状態の利用者様が、増えてきている	突然の事故、終末期、急な体調の変化などに、慌てることのないよう対応できる態勢をつくる	勉強会や、話し合いの場を設け、いろいろなパターンを想定した対応を心得ておき、いざという時、きちんとした対応がとれるように心の準備をしておく	12ヶ月
2	18 48	職員不足のため、行事をあまり取り入れることができない	楽しみごとをできるだけ増やし、利用者様一人々々の心身の状態を、怠らないように把握し、利用者様に生活の変化を感じて頂く	大きな行事は計画を立てられないが、できるだけコミュニケーションを取るように心掛け、レクリエーションに力を入れ、利用者様の日々の生活に活気や楽しみを持ってもらえるように努力する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。